



全教石狩札幌 ミニ通信

2016年5月15日(日) No.4

全石狩札幌教職員組合

(略称・全教石狩札幌)

電話 080-5839-0507(組合携帯)

090-1300-5785(神保携帯)

Fax 011-385-1514(神保宅)

組合メールアドレス

spring_8ee737@yahoo.co.jp

ホームページ zen-is.xsrv.jp/

5月1日メーデー

晴れて天気良く気持ちの良いメーデーになりました。中島公園は桜も満開でした。3700人が集まり、デモ行進の出発に一時近くもかかり、疲れた人もいましたが、橋本弁護士の替え歌もあり、楽しいお祭りとしてのメーデーになりました。その後、場所を道教組に移しての、道退教のランチ懇親会もたくさんの参加で楽しかったです。

人事評価制度学習会と職場交流

主催 笑顔をあふれる学校づくりを考える会(札幌教職員の会・全石狩札幌教職員組合)

5月1日メーデー・道退教懇親会の後、16時から札幌教職員の会との合同学習会をしました。札幌教職員の会2名・全教石狩札幌6名、道退教から2名、道教組から1名の11名の参加でした。札幌教職員の会の星野さんの司会で始まりました。

最初に、道教組の相木書記長から人事評価制度について説明がありました。資料に基づいて分かりやすく説明してくれました。できもしない評価は「業績評価」(4月～9月と10月～3月)と「能力評価」(4月～3月)の2種類になり、1月の昇給とボーナスに影響します。面談が、4回(2回目と3回目を合体させると実質3回)になります。2015年後期の「業績評価」から2017年6月ボーナスに、2016年度の「能力評価」結果と2回の「業績評価」結果は、2018年1月の昇給に反映される。

問題点は、①できない評価を無理にすること②人事評価は絶対評価で全員がAもあり得るが、給与への反映では「相対評価」になる矛盾③全体的な賃金を下げた賃金反映なので、実質的な賃金削減になっている④教職員の分断になるので、職場のチームとしての学校の教育力を下げていく。

どう闘っていくかで、話し合いの中で出た意見として、①この制度の内容・矛盾を学習しよう。②分断されて学校の教育力を下げないための取り組みを強める。③その具体策の一つとして、評価シートの記入交流(数値目標を書かない・学年校務分掌で話し合った教育的な狙い・目標を書く等)面談内容の交流(パワハラがないか)を職場などで行っていこう。④管理職に教育者としての立場を強めてもらうために、この制度の矛盾を理解してもらう話し合いを強める。等ができました。夏休み頃に2回目の合同学習会をして交流しようとなりました。

道教組代表者会議から

4月29日に代表者会議がありました。内容の項目をお知らせします。

①この間の情勢について「戦争法」廃止・憲法改悪と教育改悪・国民の暮らしを守る②衆議院五区補選結果について・市民野党の連携③参議院選挙に向けて教職員組合としての闘い④憲法改悪反対⑤学校職員人事評価制度⑥教育全国署名・えがお署名⑦組織維持強化拡大⑧全教「ゆいまーる」⑨道高教組との運動の統一⑩組合費納入⑪旅費⑫道教委への問い合わせ(詳しくは、書記局へ問い合わせしてください)

今後の日程

- 5月21日(土) 道教組女性部総会
第9回書記局会議 10時半～
- 28日(土) 第2回本部執行委員会 10時半～
- 6月3日(金) 第10回書記局会議
- 10日(金) 第11回書記局会議
- 11～12日 政令都市交流会
- 18日(金) 第12回書記局会議
- 24日(金) 第13回書記局会議
- 25日(土) 道民教集会



